

社会福祉センター耐震診断の概要

東村山市立社会福祉センターは昭和51年に建設され、築40年となっております。そのため、平成28年度、耐震診断を行い、下記の通りの診断結果となりました。

- 建物概要 鉄筋コンクリート造 地上2階・地下1階・PH1階
昭和51年（竣工）
建物面積 986.04 m² 延床面積 1465.41 m²

●社会福祉センターの各階 Is 値結果一覧表

階数	X方向（東西）の Is 値	Y方向（南北）の Is 値
PH	1.03	1.49
2	0.88	1.03
1	0.74	1.22

- 「建築物の耐震改修の促進に関する法律（耐震改修促進法）」の啓示により、深度6から7程度の規模の地震に対する Is 値の評価は、以下の通りとなっている。

- ・ Is 値が 0.3 未満
地震の震動及び衝撃に対して倒壊、または崩壊する危険性が高い
- ・ Is 値が 0.3 以上 0.6 未満
地震の震動及び衝撃に対して倒壊、または崩壊する危険性がある
- ・ Is 値が 0.6 以上
地震の震動及び衝撃に対して倒壊、または崩壊する危険性が低い

●診断結果

全ての階でXY方向共に、Is0=0.60を満たしており、地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低いと判定された。